

私たち 18 名は「フィールドスタディ」スリランカ・Exploring “Development” プログラム 2011 の受講生です。前期の事前学習として、洋書を用いての開発史の学習や公開授業を行いました。公開授業では、国際開発協力を行う NGO (JANIC)・世界銀行・JICA から実務者の方々にお越しいただきました。ゲストの方からレクチャーを受けるだけでなく、各機関についてのリサーチをもとに自分たちでプレゼンテーションを作成・発表し、ご講評をいただきました。

スリランカでの現場体験では、現地 NGO であるサルボダヤを訪れ、「労働の分かち合い」という意味を持つシュラマダーナ活動の一環として、村の人々と共に集会所の修理や衛生的な水を確保するための作業を行ったり、本学の交流協定校であるペラデニヤ大学でスリランカの農業についてレクチャーを受けたりしました。また、青年海外協力隊の活動サイト、JICA コロンボ事務所、在スリランカ日本大使館等を訪問しました。

後期の発展学習では、自分自身の課題を設定・認識し、解決に向けて着実に行動していくため、3ヶ月間の学習・活動計画を組み立て、活動内容やその評価方法を自分たちで考えることから始めました。現在私たちは、12月8日(木)18:00~20:00(開場17:30)に本学視聴覚室で行う報告会に向けて、日々奮闘しています。この報告会では、私たちがこのプログラムを通して考えてきた「開発」や、学んだことをより多くの方に発信したいと思っています。学内外問わず、どなたでもご参加いただけるので、ぜひお越しください。

また、これまでの学びを活かして、本学を盛り上げるために、自分たちに何ができるかを考え、活動をしていきたいと考えています。私たちの発展学習での活動の様子は、Facebook にリアルタイムで更新していますので、ご覧ください。(URL: <http://giahz.tk/>)

